



ふんしんびりし

白山市国際交流協会 Hakusan International Association

No.16

2013年10月発行

友好の絆を再確認 独ラウンハイム市・英ボストン町訪問



日独友好を誓い、ラウンハイム市のユーヘ市長(右)、坂本総領事(中央)と握手する作野市長(在フランクフルト日本国総領事公邸にて)



ラウンハイム市出身で桑島化石を世に広めたライン博士ゆかりの教会で説明を受けました。

7月1日から6日にかけて、作野市長を団長とする白山市友好訪問団一行は、ドイツ・ラウンハイム市とイギリス・ボストン町を訪問し、白山市長として初めて訪問した作野市長は、本市と両都市との交流の継続を改めてお願いしました。ラウンハイム市とは、平成18年以降、具体的な交流が行われていっていませんでしたが、昨年、ラウンハイム市のトーマス・ユーヘ市長の来市と今回の答礼訪問により、両市の距離がぐっと縮まりました。また、ボストン町とは、毎年、中学生のホームステイ交流が行われており、教育関係者の皆さんと改めて交流の意義について確認しあいました。

C・O・N・T・E・N・T・S

- 特集 独ラウンハイム市・英ボストン町訪問 1～2
- 青少年ホームステイ交流..... 3
- 国際交流サロンのページ..... 4～5
- JALスカラシップ・第26回ジャパンテント 6
- JICA現地レポート 6
- JETのひろば 7
- H.I.A.からのお知らせ..... 8



イギリス・ボストン町庁舎を訪れ、ポール・ケニー町長(前列右から2番目)を表敬訪問した作野市長、岡本市議会議員(前列右端)、福田国際交流協会会長(同左端)

ドイツ・ラウンハイム市を答礼訪問

合併前の友好都市である旧白峰村を紹介した銘板の前で（左から、ユーヘ市長、作野市長、岡本市議会議員）



夕べの集いでは、白山菊酒で乾杯しました。菊酒は現地の方にも大好評でした。



ラウンハイム市職員の案内により、近郊の「アイフェルジオパーク」を視察。大きな溶岩のかたまりを見学し、白峰の百万貫の岩との比較で盛り上がりました。



在フランクフルト日本国総領事公邸に招かれ、坂本秀之総領事をはじめ、領事館関係者の皆さんと懇談しました。



夕べの集いでは、歌や踊りで交流を深めました。独日盆踊り協会の皆さんとともに、室内から屋外に出て、踊りの輪が広がりました。

イギリス・ボストン町を表敬訪問

400年以上の歴史があるボストン町庁舎を訪れ、ポール・ケニー町長を表敬訪問しました。町長室では、今夏来市した中学生の皆さんが歓迎のために、集まってくださいました。



ボストン町議会会議場で固い握手を交わすケニー町長と作野市長



英国式のアフタヌーンティーでおもてなしを受けました。



もうすぐ日本を訪れる中学生の皆さんとお会いし、「白山市で歓迎します。」とあいさつする作野市長

青少年ホームステイ交流 —今年の夏も熱く交流が行われました！

派遣

オーストラリア・ペンリス市へ（7月24日～8月5日）



日本語クラスの授業に参加する白山市の高校生たち



白山市の高校生16名と引率者2名の一行は、7月24日から8月5日にかけて、ペンリス市を訪れました。現地では、ホームステイしながら、毎日、ペンリスハイスクールに通い、同校生徒の一員のようになりました。（薄い色のパーカー着用が白山市の生徒です。）



壮大なブルーマウンテンをバックにハイ、チーズ！

受入

イギリス・ボストン町から（7月14日～25日）
中国・溧陽市から（8月2日～8日）



溧陽市には海がないため、徳光海岸での海水浴に大喜びの溧陽市生徒



ボストン町の中学生8名は美川小学校を訪問し、ダンスを披露しました。



ホスト家庭と対面する溧陽市生徒（右側）
「よろしくお願いします。」



ホスト家庭主催の歓迎会では流しそうめんでおもてなし。両市の中学生も楽しそうです。



“サロンのページ”

白山市国際交流サロン利用ガイド

開館時間	午前9:00～午後6:00
休館日	月曜日(祝日の場合はその翌日)、12月29日～1月3日まで
場所	〒924-0872 白山市古城町2(松任図書館向い、松任文化会館横)
TEL/FAX	076-274-3371
E-mail	misalon@asagaotv.ne.jp http://asagaotv.ne.jp/~misalon/

上半期の事業部会活動を紹介します。部会事業は部会員の皆さんが企画し、実施する活動です。

今年も春まつりに参加(4月21日)

あいにくの冷たい雨が降ったまつり当日、会場は急きょ、松任城址公園から隣の文化会館前に変更し、規模が縮小されたにもかかわらず、中国、台湾、フィリピン、バングラデシュの皆さんが料理ブースを出店しました。餃子、ちまき、揚げバナナ、チキンカレーなどがふるまわれ、訪れた住民の皆さんは、おいしそうに本場の味を楽しんでいました。午後の会館内のホールで行われたステージショーでは、ベトナムの皆さんが、お国の歌を披露しました。フィナーレには参加者全員で「花は咲く」を合唱し、サロンで日本語を学ぶ外国人の皆さんにとって、住民の方と交流するとても良い機会となりました。【共生交流部会】



お国の料理を出店した春まつり(松任文化会館前) 共生交流部会の皆さんがサポートしてくださりました。

トレッキングと木の実工作(6月4日)

トレッキングって何ですか?から始まる外国人の方も多かった、このイベント。それでもたくさんの方が参加し、中宮地区をトレッキング(散策?)しました。草花をゆつくり見たり、大自然の中、モデルのように撮影会が始まったり、気持ちのいいひとときを過ごしました。

午後は、吉野谷セミナーハウスで木の実を使った工作活動です。講師の栗田ちすほ先生が持参されたたくさんの種類の木の実を使って、それぞれイメージを膨らませ、夢中で自分の作品を作りあげました。

同じ木の実を使っても、一人一人全く違い、素敵なお土産が出来ました。【共生交流部会】



木の実を使ったオリジナル作品の出来上がり!!

バーベキュー交流会(7月28日)

夏の恒例行事となったバーベキュー交流会が、鶴来のスカイ獅子吼で行われました。まずは、獅子ワールド館で大きな獅子頭を見学し、ゴンドラで獅子吼高原に到着した後は、パラグライダーを見たり、芝ソリで大はしゃぎしたりして、お昼までの時間を楽しみました。その後、バーベキューの開始! 屋内のため、とても快適でした。焼きそば一つ作るのに、このグループは丁寧とか、このグループは豪快だ!などと、お国柄?や性格?が表れて、面白かったです。

部会員の皆さんからも、野菜やスイカなどの差し入れもあり、お腹いっぱい!と大満足の様子でした。【部会全体】

日本料理教室(9月18日)

外国人主婦の方を対象に、ちょっとしたおもてなしの料理として、炊き込み寿司、茶わん蒸し、米粉ムースを作る料理教室を開催しました。講師は、白山市食生活改善推進員の皆さんにお願いしました。

フィリピン、ブラジル、中国など13名の主婦の方が参加されました。人参を花型にしたり、錦糸卵を作るなど、母国ではしないこともあり、「面白いけど、ちょっと大変!」という声も…。出来上がった料理の味にも大満足で、「美味しい〜!」と言う声がたくさん聞かれました。料理のポイントも教えてもらい、「忘れないうちに夫や子どものために早速、作りたい」と。また、「今度は、肉じゃがや、おでんなどをおいしく作るコツを教えてください!」などの要望がありました。【共生交流部会】

錦糸卵の作り方はちょっと難しい!? サポート役の部会員さんから手ほどきを受けています。



英語で発信!白山手取川ジオパーク勉強会スタート(9月20日～11月22日)

白山手取川ジオパークの魅力を、世界に発信するための取り組みとして、通訳翻訳部会員等が中心となって活動する勉強会をスタートしました。全10回コースの今回は、ジオパーク推進室の職員や観光ガイドの方を講師に、手始めとして、「鶴来」をテーマに、ジオパークに関連した内容を、座学やまち巡りで学びます。この勉強会を通して、ジオパークの意味や内容を理解し、白山市の魅力を外国人の方に伝えていきたいです。【通訳翻訳部会】

くれよんカフェ (毎月第2水曜日)

3月からスタートした子育て中のママを対象とした日本語クラス「くれよんカフェ」は、毎月、フィリピンや中国の外国人ママが集まり、日本人ママのサポーターさんたちとの笑い声が絶えません。時には、地域ゲストを講師にお迎えします。

7月のカフェには、「松任おはなしの会」の池田陽子さんをゲストにお招きし、手遊び、絵本の読み聞かせ、紙芝居、素話をしていただきました。参加された皆さんは、池田さんのお話の世界に引き込まれていきました。お返しに、フィリピンのママさんたちが、フィリピンの手遊び歌を披露し、ゲストの池田さんも、楽しい国際交流ができたと言っていました。【日本語部会】



地域ゲストの池田さんを招いて行われた「くれよんカフェ」

日本語部会からのお知らせ

4月から、部会内に係り(教材係、カフェコーディネーター係、研修係)が設置されました。教材係の皆さんが早速サロンの本棚の整理を行い、配置も変えてスッキリと。教材が見やすく、ゆっくり選べるスペースになりました。ありがとうございました。

● 交流型日本語クラス「わいわいカフェ」の今後の日程

(日曜日は 10:00~11:30、水曜日は13:30~15:00)

10月20日(日)、25日(金)「食べ物」

11月17日(日)、29日(金)「わいわいクラス」

* 地域ゲストをお迎えして行います。

12月8日(日)、20日(金)

「年忘れカフェ サイコトーク&ゲーム」

* 日本語サポーターの参加をお願いします。

● 日本語定例会(勉強会) 予定

10月22日(火) 13:00~14:00、

12月21日(土) 13:30~15:00、

2月21日(金) 13:00~14:30

* 日本語サポーターの皆さん、ぜひ、ご参加ください。

今後のくれよんカフェの日程 いずれも10:00~11:30

● 11月13日(水)
「女性の健康」

● 12月11日(水)
「くれよんパーティー」

サロントピックス

外国人の子ども対象の書道教室が始まりました

「子どもがきちんとノートを書かない！」

そんなお母さんの声から始まった子ども対象の書道教室。日本文化サポーターの中川佳津枝さんが先生となり、台湾のお子さん2人に書道を指導しています。まずは基本から。姿勢よく座って、筆の先を揃えて、ゆっくり丁寧に!!二人は、「先生あれ書きたい! これも書きたい!」と元気いっぱいいつの間にか体は斜めに、手は真っ黒に。毎週サロンでは元気な笑顔とパワフルな書を見ることが出来ます☆



サロンで尺八&お箏ミニ演奏会

川北町のCIRだったジーナさんの父、スティーブンさんがサロンに度々来館し、英語で皆さんと交流されました。また日本の楽器に大変興味があり、ぜひ演奏を聴きたいとのリクエストがあり、急ぎよ、日本文化サポーターの川畑喜一さんご夫妻による尺八&お箏のミニ演奏会が実現しました。日本が大好きになったスティーブンさん、I'll be back soon.と言って、母国カナダに戻られました。



友だちの輪

(外国人市民を紹介するコーナーです)

さいかい

西海シェリルさん

(フィリピン出身)



私は西海シェリルです。33歳です。フィリピンから2009年に来ました。

結婚して、子どもが1人います。

幼稚園に行っている3才の娘です。

住んでいる所は、笠間駅の近くなので、白山市国際交流サロンや金沢などに出掛けるのにすごく便利です。

今は専業主婦をしながら、週2回サロンで日本語を勉強しています。

日本語が上手になったら、仕事をしたいと思っています。

協会職員の小堀香奈です。

4月からサロンで頑張っています!

初めまして! な方も、もうそうでない方も...オリ オチャ?(お元気ですか?)

4月からサロンでお世話になっております、小堀香奈と申します。2012年6月まで協力隊員として東アフリカのウガンダに派遣されており、たくさんバツタを食べて、たくさん子どもたちと歌ってきました。ウガンダにいる時、たくさんの人々が外国人の私を助け、笑顔にしてくれました。次は私がサロンでそんな存在になれたらなあ~とこれからは毎日笑顔で頑張ります。



H.I.A. だより

JALスカラシップ2013

7月8日～9日

JAL財団が主催する国際交流事業で来日したアジア・オセアニア地域の大学生21名が本市を訪れ、本市とJAL財団との交流のきっかけとなった「俳句」を通じて、日本文化に触れました。千代女の里俳句館では、市俳句協会の亀田蒼石会長と瀬東千恵子副会長から俳句の手ほどきを受け、故郷や家族のことを想う句や、白山市の感想を俳句にしました。最後の発表では、それぞれが日本語で発表し、亀田会長らの講評を受けました。



【参加者の一人、インドの大学生
Kumar Surya Prakashさん（写真）の俳句】

「ベリの花 風に震える 美しさ」 スーリヤ

白山市国際交流協会企画の俳句の創作体験は大変良かった。俳句について色々学べられたし、自分の想像力を生かして、17文字で気持ちを表すって、すごいことだと思う。（スーリヤ）*アンケートより抜粋

第26回ジャパンテント

8月22日～25日

今年も28の国と地域から47名の留学生が本市を訪れ、33家庭でホームステイをし、交流を深めました。

滞在プログラムでは、吉野谷セミナーハウスで、ボディパーカッションや歌の音楽ワークショップで交流を深めました。また、今年初めて、留学生とホスト家庭が一堂に会する交流パーティーが開催され、参加者の皆さんは、色鮮やかな民族衣装やお国自慢の歌や踊りのステージを楽しみました。



▶
雨あがりの一瞬。
中宮展示館前の
つり橋の前にて



◀
ホスト家庭と留学生が集う
交流パーティーで民族衣装
を披露する留学生の皆さん

JICA

現地レポート

～本市出身の青年海外協力隊員からの便り～

本市出身の隊員2名の方から、お便りが届きました。



隊員名：幸正尚子さん（木津町）
派遣国：ジャマイカ
職種：手工芸
派遣期間：2012.10～2014.10



私の任地・マンデビルは首都から車で約2時間。標高約800mの高地にあり、人情に溢れたジャマイカ第3の都市です。

この地では、道で知らない人に出会っても、お互いに挨拶をします。また、ほとんどの子どもは人見知りもせず、手を振りながら挨拶してくれます。日本では、見知らぬ人に挨拶されたり、話しかけられるとギョッとしますが、この国には、日本で失われつつある美しい文化がまだまだ残っており、挨拶をされる度に嬉しい気持ちになります。そんな人情味のある温かい町・マンデビルでも、建物のドアや窓には必ず「グリル」と呼ばれる鉄格子がついており、不審者の侵入を防ぐ役割を果たしています。やはりここは危険な国なのだと、感じずにはいられません。



▲人懐っこい子どもたち。皆んな写真が大好きです。（私は一番右です）



隊員名：米林明祐実さん（相川新町）
派遣国：ブータン
職種：デザイン
派遣期間：2012.6～2014.6



ブータン人の代表的な習慣に「ドマ」というものがあります。これは植物の種子で、和名はピンロウジといいますが、これを石灰のペーストと共にキンマの葉で巻いて食べるのがブータン人は大好きなのです。食べるというよりも飲み込むのではなく、ガムのようにずっと口の中で噛み続けるのがドマの嗜み方。要は嗜好品です。噛み続けるとドマの実から赤い汁が出てきて口の中は真っ赤になり、特有の匂いを発します。そしてその真っ赤な唾液をいたる所でペッと吐き出すので、町には赤い染みがたくさんできてしまうのです…。南～東南アジアではその消費は減少傾向にあるそうですが、ブータンでは現在も子どもを除く老若男女に愛されている一品です。



▲ドマとキンマの葉。白い部分は石灰。

※現在、本市出身の7名の隊員が世界で活躍しています。

新任 ALT



左から、ジョシュア、サラ、トア、いずれも今年の夏に着任したばかりの新任ALTです。

先輩 ALT



左後から、ブラッド、デイヴ、ジェラード
左前から、メーガン、キャサリン、いずれも着任2年以上の先輩ALTです。

Interview インタビュー

名前 着任年数

- ① 出身地
- ② 日本でチャレンジしたいこと
- ③ 好きな言葉
- ④ メッセージ

メーガン・ケスター

Meghan Koester (3年目)

- ①アメリカ・ワシントン州・シアトル
- ②白山に登りたいです。
- ③Don't chase your dreams, catch them.
- ④私たちは良い友達になり、お互いの言葉を学び合えたら嬉しいです。

デイヴ・マーシャル

David Marshall (4年目)

- ①アメリカ・ニュージャージー州
- ②家族と元気に過ごしたい。
- ③一片の悔いなし
- ④白山市の子どもたちは最高！
今年もよろしくお祈りします。

サラ・ミドーリ

Sarah Meadley (1年目)

- ①オーストラリア・シドニー
- ②温泉、太鼓、着物を体験したい。全部の島を旅行したい。たくさんの友達に会いたい。
- ③Dance as though no one is watching, Sing as though no one is listening, Love as though you have never been hurt before, Live as though heaven is on earth！
かわいい and だいじょうぶ
- ④白山市に来ることができて、私はとてもラッキーです。この美しい街がとても好きになりました！みんなとてもフレンドリーで、一緒に学ぶことができて嬉しいです！

ジョシュア・フランクリン

Joshua Franklin (1年目)

- ①イギリス・ワイル島
- ②日本の文化を体験し、歴史や習慣を学びたい。
- ③“The more I see, the less I know for sure” –John Lennon
“Real knowledge is to know the extent of one’s ignorance” –Confucius
- ④Hello! Hakusan City! こんなに美しい街で働くことができて、とても嬉しいです。もし、英語を話したいときは、遠慮せずに僕に話しかけてください。みなさんに会えるのを楽しみにしています。

トア・クー

Thoa Khuu (1年目)

- ①アメリカ・ミズーリ州・セントルイス
- ②旅行、そして日本語を学びたい。学校では、新しい友達を作って、生徒と一緒に楽しく授業をしたい。
- ③“Fighting!!!”
- ④白山市に来てからまだ1カ月ですが、ステキでフレンドリーな人にたくさん出会いました。この美しい街で、もつとたくさんの人に出会えることを、楽しみにしています！

ブラッド・グリフィン

Brad Griffin (2年目)

- ①アメリカ・ミシガン州
- ②日本文化を体験するとともに、アメリカの文化をみんなに教えたい。学校では、生徒が英語に興味を持つ手助けをしたい。
- ③情熱
- ④私たちALTと一緒に英語を話しましょう！間違っても大丈夫です。（私は日本語を話すとき、たくさん間違えます。）お互いに学び合いましょう。

ジェラード・ノークス

Gerard Noakes (2年目)

- ①イギリス・ロンドン
- ②北海道から沖縄まで、できるだけたくさんの日本の文化を体験したい！
- ③“Don't worry, be happy!”
- ④白山市での2年目が楽しみです。もし私に会ったら、Hello！または、こんにちは！と声をかけてください！

キャサリン・ロバートソン

Kathleen Robertson (5年目)

- ①イギリス・リンカンシャー州・グランサム
- ②47都道府県、全て旅行したい。
- ③Fabulous
- ④今年が白山市で過ごす最後の年となり、とても寂しいです。できるだけ多くの時間をみなさんと過ごし、たくさんの思い出を作れることを楽しみにしています。

●ALTの皆さんには、協会員の皆さんとの交流にも積極的にかかわっていただきます。お楽しみに♪

H.I.A.からのお知らせ

参加者募集

国際理解講座のご案内

「ハロウィン・パンプキン・パーティー ～かぼちゃバスケットを作ろう!～」

子ども
対象

【国際交流サロン・図書館・児童館3館合同事業】
日時：10月19日(土)午後1時30分～4時まで
場所・内容：≪松任児童館≫午後1時30分～3時30分
ALTとゲームで楽しもう!
≪松任図書館≫午後2時30分～3時
ALTがハロウィーン絵本の読み聞かせ
≪国際交流サロン≫午後3時～4時
みんなで仮装パーティー

対象：小学生30名程度 申し込み：松任図書館(TEL 274-9877)

English Session イングリッシュ・セッション

市ALTたちが、母国の文化・歴史を紹介します。
全て英語で行います。

Part 1 イギリス編

テーマ：Bonfire Night、イギリス英語のアクセントほか

日時：11月6日(水)

講師：キャサリン、ジェラード、ジョシュア
(ともにイギリス出身)

Part2 アメリカ編

テーマ：Thanksgiving Dayほか

日時：11月15日(金)

講師：ブラッド、トア(ともにアメリカ出身)

講座はともに、

時間：午後7時～8時30分

場所：市民工房うるわし5階会議室

定員：30名(申し込み順)

参加費：無料

申し込み：市国際交流サロン(TEL 274-3371)

第19回国際フレンドシップアート展 —俳画Haiga

白山市の小学生と、親善友好都市等の子どものための俳画を一堂に展示します。(出展都市：オーストラリア・ペンリス市、イギリス・ボストン町、中国・瀋陽市、ドイツ・ラウンハイム市、静岡県・藤枝市、白山市)

会期	会場
10月16日～10月25日	松任図書館
10月26日～11月1日	美川コミュニティプラザ
11月1日～11月15日	レッツホールつるぎ
12月2日～12月13日	交流センター

※来年の1月以降は、作品の出展のあった旭丘小、松南小、明光小及び美川小にて、巡回展示します。

協会主催にて姉妹都市コロンビア市を訪問します!

姉妹都市米国コロンビア市との姉妹都市提携25周年を記念し、市民友好訪問団を派遣します。これまでのホームステイ交流OBなどゆかりの方を中心に応募のあった協会員11名が、10月27日から11月2日にかけて現地を訪問します。コロンビア市では、白山市写真展のオープニングや記念レセプションに出席するほか、図書館、学校、農場などの見学を通して、市民の方々と交流を行います。

世界の料理教室

保育室
あります
(予約要)

料理を通して異文化体験しましょう。

【タイ料理】

日時：11月8日(金)午前10時～午後1時ごろ

場所：鶴来保健センター

メニュー：トムヤムガイ(鶏の辛くて酸っぱいスープ)
ヤムウンセン(タイ風春雨サラダ)
パット・バイカバオ・ムー(豚肉のホーリーバジル炒め)

講師：西村チャリサーさん(タイ出身)

【インドネシア料理】

日時：11月12日(火)午前10時～午後1時ごろ

場所：健康センター松任

メニュー：黄色ごはん、チキンカレー、ピーナッツ入りサラダ、すっぱいスープ

講師：鏡味ニニンさん(インドネシア出身)

参加費：各500円(協会員)、700円(非会員)

定員：各20名(申し込み順)

持ってくる物：エプロン、三角巾、手拭きタオル

※保育室希望の方は、10月25日(金)までにお申し込みください。

金城大学中国人留学生ホームステイ1泊2日 ホスト家庭募集!

金城大学に通う中国人留学生7名を受入れてくださるホスト家庭を募集します。原則として、1家族1名の受入れです。

日時：11月9日(土)午後2時～10日(日)昼食までの1泊2日

※10日の昼食終了後、留学生は自由解散となります。

募集の申込み・問い合わせは

市国際交流サロンまたは国際交流課まで
TEL 274-3371 TEL 274-9520

年忘れ! 国際交流の集い2013<事前通知>

日時：12月15日(日)午前11時30分～

※今年は第3日曜日です。

場所：サンライフ松任 詳細は、後日ご案内します。

※一緒に、集いの内容を企画して下さる協会員の方を募集しています。サロンまでお申し出ください。

編集後記

夏には、様々な国の方と出会い、同じ国でも地域によって民族衣装が異なるなど、興味深い話をたくさん聞くことができました。外国の方から教えてもらうと同時に、白山市の魅力についてもPRしていきたいと思います。(A.U)

この半年で様々な行事がありました。行事の後、必ず外国人の方から「楽しかった!次も参加するね!」と言ってもらえます。また外国人の方々の思い出作りのお手伝いを、皆さんと楽しくしていきたいと思います。(K.K)

発行 ■ 白山市国際交流協会 (Hakusan International Association)
事務局 / 白山市役所観光推進部国際交流課 TEL 076-274-9520
白山市国際交流サロン TEL 076-274-3371
E-mail: toshikouryu@city.hakusan.lg.jp (国際交流課)
misalon@asagaotv.ne.jp (国際交流サロン)